

こども未来局
保育・子育て推進部

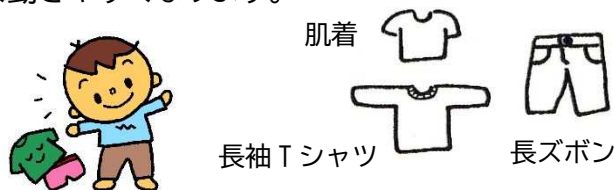
令和8年10月1日
中丸子保育園

残暑が続いていますが、吹く風に少しずつ秋らしさを感じるようになりましたね。これから食欲の秋！運動の秋！たくさん食べて、たくさん遊び、元気な体づくりをしていきたいですね。季節の変わり目ですので、体調管理にも気をつけて過ごしましょう。

安全で動きやすい服装をお願いします。

●薄手の服を重ね着しましょう。

セーターや厚手のトレーナーは暖かい反面、体を動かしにくくなります。肌着(半袖・袖なし)とTシャツなどの薄手の服を重ねることで、暖かく動きやすくなります。



●フードやひものない服を選びましょう。

子どもたちは走ったり、跳んだり、登ったりと、元気いっぱい遊びます。フードや紐が付いた服は、遊具などに引っかかり、転倒やケガにつながる可能性があります。



●サイズの合った服を着ましょう。

大き過ぎたり、小さ過ぎたりする服は、動きにくさや思わぬケガの原因になります。



お子さんの体に合ったサイズの服をご用意してください。

子どもたちが安全に元気いっぱい遊べるように、ご協力をお願いいたします。



参考資料

経済産業省「子ども服のひもの安全規格 JISL4129」

出典 メイト

引用 全国保育園保健師看護師連絡会 保健だより実例集3(販売終了)

【9月の感染症発生報告】

手足口病 4名

感染性胃腸炎 2名

発熱や発疹の症状があるお子さんが見られました。また、近隣ではインフルエンザが流行しています。

登園許可証が不要な感染症と診断された場合でも、集団生活を無理なく送ることができるか、食事や水分がしっかりとれているかなど、お子さんの体調を見ながら登園を判断しましょう。受診の際には登園の目安(どのような状態になれば登園できるか)について確認しておくで安心ですね。



10月10日『目の愛護デー』

6歳頃までは、視力が発達する大切な時期です。テレビやゲームは、時間を決めて楽しみましょう。また、外で元気に遊ぶことは、目の健康にも良いとされています。



◎こんな様子はありませんか？

- ・目を細めて見ている。
- ・首を傾けてものを見ている。
- ・本や絵本に顔を近づけて見ている。
- ・まばたきが多い、目やにが出ている。

※子どもの目の健康を守るために、日頃から様子を見守っていきましょう。気になる様子が見られた時は、早めに眼科を受診しましょう。

